

ここだけの話ですが

# 妻との約束

会社を定年後  
五年が経った時  
私の身に起きた  
出来事です



おちん  
お

妻は病気で  
昨年亡くなった  
子供達はそれぞれの  
家庭を持ち楽しく  
やっている

私は妻の分まで  
長生きしようと思  
っている



そんな私の  
一日の始まりは  
早朝の散歩からで  
ある



毎日歩いていても  
新しい発見が  
あるものだ

ほお

昨日は  
咲いて  
なかったが



しばらくして  
異変に気が  
ついた



こんな所に  
草のトンネルが  
あったかな？

ありがとう  
そこへ置いて  
くれる

好奇心から  
中へ入る事に  
した



? あれ







昨年死んだ妻の顔に見えてきたのです

和江じゃないか!?

和江?



そしてそれが私に近づいて来たのです



!!  
それがなんと



その妻がある場所を指さしたのです



妻の顔に見えたのは常日ごろ妻のことが忘れられないからだと思っただ



指さす方を見ると文字が浮かび上がってきたのです

なんとか文字を  
読むことが出来た



自宅の桐たんすの  
二段目右奥に  
現金があります  
と……



気がつく  
と  
しゃがみ込んで  
いました



もちろん  
草のトンネルなど  
消えていました

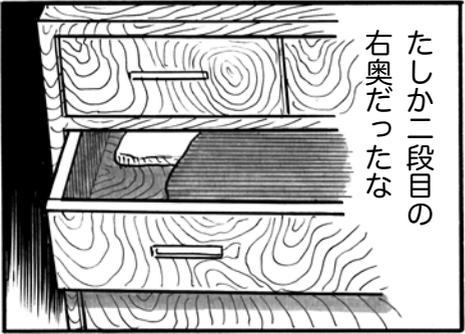
草のトンネルは  
妻が私にメッセージを  
伝えるために出現した  
のだと思いました



家に帰り桐たんすを  
調べる事にしました



たしか二段目の  
右奥だったな



あった現金が  
それも五十万も

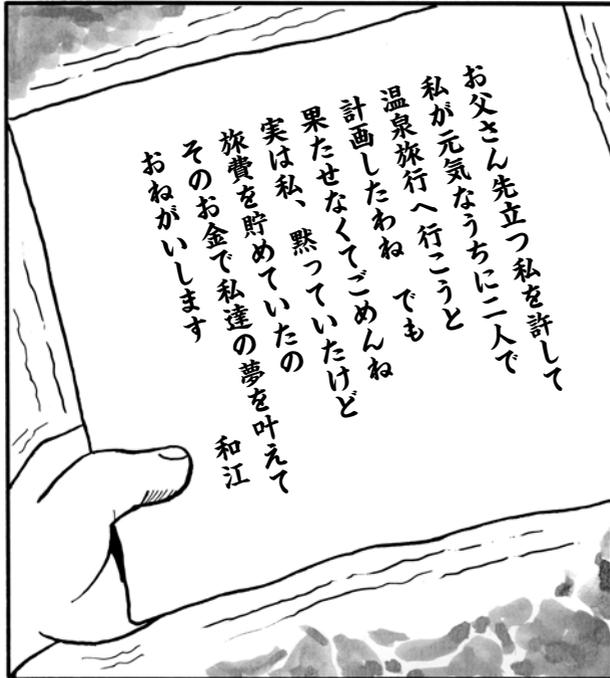


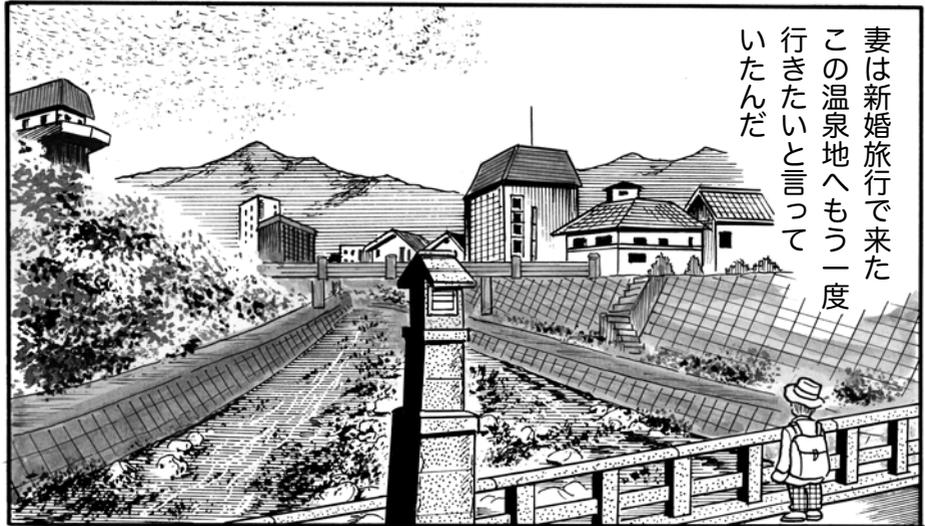
いつの間に  
貯めたんだ  
ろっか……

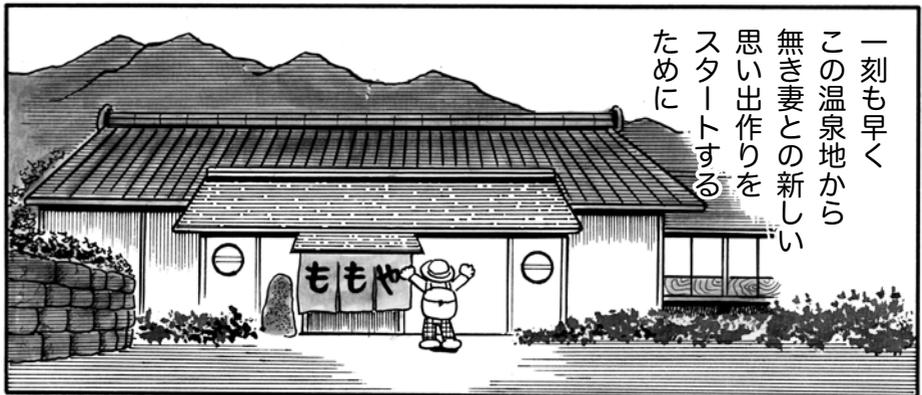
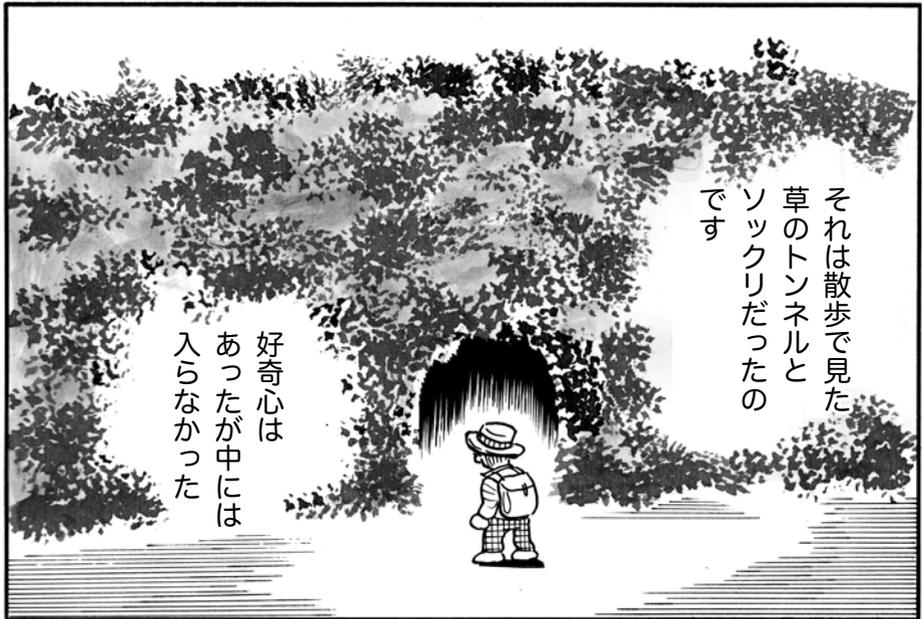
現金と一緒に  
手紙もありま  
した



お父さん先立つ私を許して  
私が元気なうちに二人で  
温泉旅行へ行こうと  
計画したわね でも  
果たせなくてごめんね  
果たせなくていただけど  
実は私、黙っていたの  
旅費を貯めていたの  
そのお金で私達の夢を叶えて  
おねがいします 和江







ここだけの話ですが「妻との約束」 おわり